

【地域活性化総合特区】九州アジア観光アイランド総合特区

〔福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、福岡市、(一社)九州観光推進機構〕

【目標】

「観光アイランド・九州」として、成長するアジアマーケットの観光客を呼び込み、観光需要の喚起、消費の拡大を通じて、地域経済の活性化を図り、ひいては観光立国の推進、日本再生戦略の実現に貢献する。

【取組概要】

総合特区の規制緩和を活用して実施する地域活性化総合特別区域通訳案内士(特区ガイド)育成等事業においては、平成25年度から中国語、韓国語の2か国語を対象に、平成26年度からはタイ語を加えた3か国語を対象に育成を始め、平成30年度末までに278名が合格している。【合格者内訳:中国語194名、韓国語65名、タイ語19名】

また、平成26年度からは民間航空会社と特区ガイドの育成・PRに関する連携協定を締結するなどにより、さらなる人材育成及び制度のPRに取り組むとともに、合格した特区ガイドの技術向上と活用促進を目的とした「スキルアップ&マッチングセミナー」を開催している。

スキルアップセミナー



日本語・文化・マナー(座学)



救命救急(座学)



模擬バスツアー(実務研修)

マッチングセミナー



九州特区ガイドと通訳ガイド取扱事業者(旅行会社、人材派遣会社)が一堂に会して個別面談(H30.2)